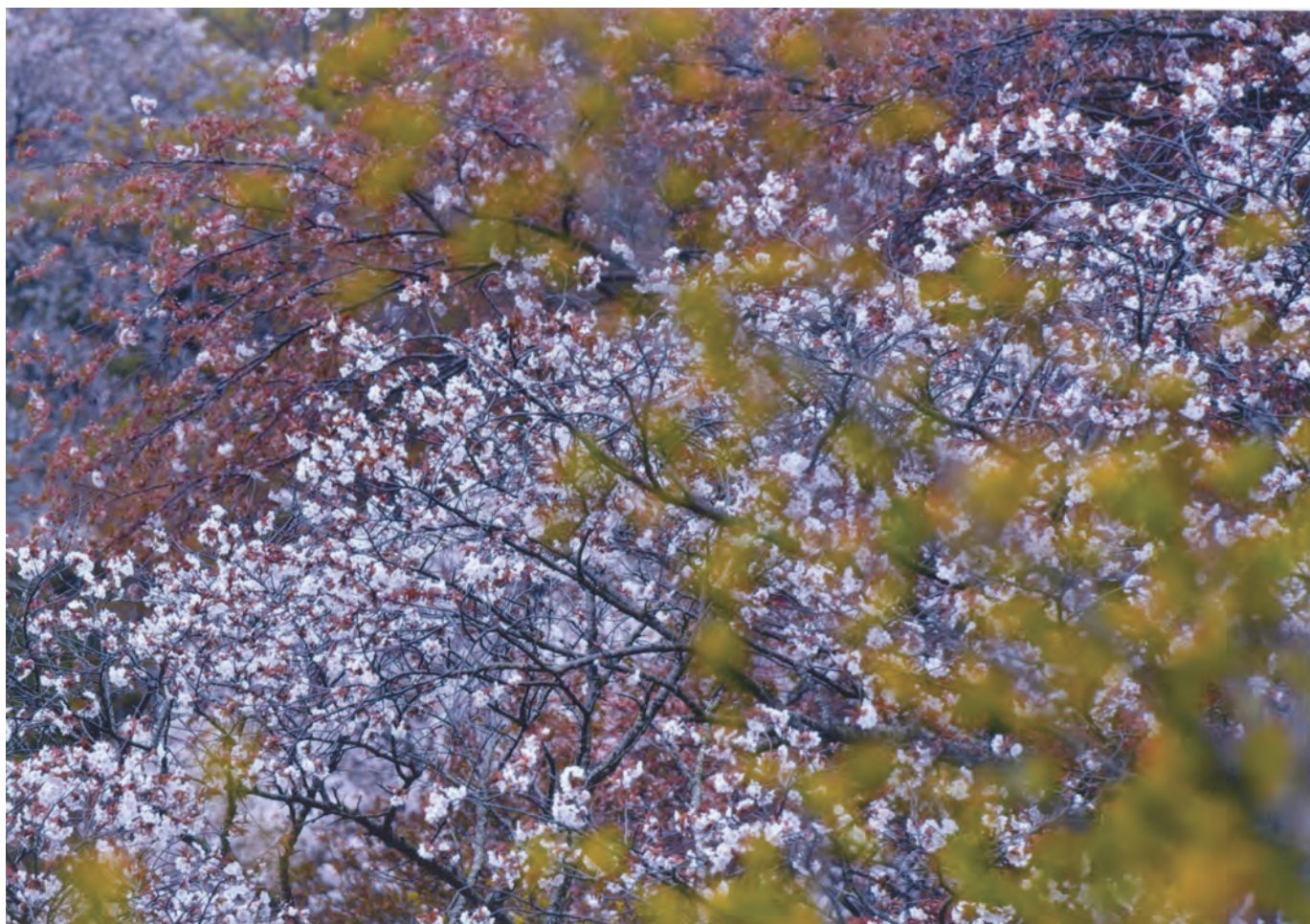


2022.5

vol.146

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「仙郷の山桜」

令和4年度 通常総代会開催



岡本組合長挨拶



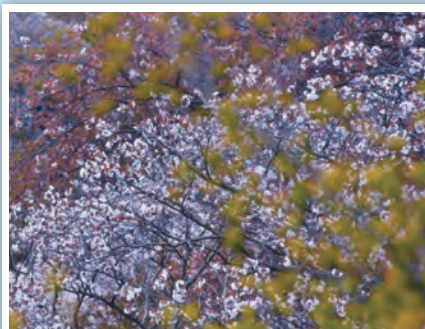
議長・中野 幸夫さん

4月23日、令和4年度通常総代会をホテルグランド東雲にて開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、議決権行使書による賛否の議決によって実施致しました。

当日は、総代452名（本人出席8名、書面による出席444名）が出席しました。

議案審議では、豊里地区総代の中野幸夫さんが議長に選任され、令和3年度の事業報告及び剰余金処分案、JA新3カ年計画兼自己改革工程表の設定、令和4年度事業計画など附帯決議を含む7議決が慎重審議され原案通り可決されました。

今月の表紙「仙郷の山桜」



撮影場所 つくば市 筑波 4月中旬
写真提供 稲葉清美さん（つくば市泉）

～撮影者のコメント～

山桜の開花はソメイヨシノより遅く、山の木々の間に咲くため、近寄りたく、つい見逃してしまいそう。

若葉と同時に薄紅色や薄緑色など、多彩で魅力的な花が咲き、山肌に点在する様は、まるで錦絵を見ているような、そんな気持ちにさせます。

花の香りに魅せられて小鳥が飛び交い、鳴き声も響き渡ります。

from JA

【FROM・ジェイエ】

2022年5月号 Vol.146



令和4年度 通常総代会開催

今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	2～12
組合の機構	13
人事異動のお知らせ	14
新入職員紹介	
渉外担当者（MA）紹介	15
渉外担当者（LA）紹介	
営農相談員（TAC）担当者紹介	16
部会紹介	
ファーマーズつくば役員紹介	17
News Topics	21
お知らせ	17・18・21
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
資産管理塾	22

JAつくば市の概況

令和4年3月31日

正組合員数	6,827人
正組合員戸数	5,740戸
准組合員数	4,105人
准組合員戸数	2,778戸
出資金	22億4千万円
貯金額	718億円
貸出金	197億円
長期共済保有高	2,140億円
購買品供給高	2億2千万円
販売品販売高	1億8千万円

※ R4.2.1-R4.3.31

令和4年度通常総代会を開催するにあたり一言ご挨拶申し上げます。常日頃より皆様方にはJ Aつくば市の事業運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

今年度の総代会は、一昨年度、昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止により、書面による議決権の行使とさせて頂きました。

昨年12月から今年1月にかけてオミクロン株が、東京、沖縄を中心に各地で激増し、多くの感染者を出しました。政府は34都道府県に「まん延防止等重点措置」を発令・延長し感染を食い止めようとしていました。現状では3回目のワクチン接種も進み、全体としての感染者は減少化しつつあります。



経済情勢についても、コロナ禍による先行きの不透明感から一部脱してはいるものの人・物の移動の停滞もあり、なかなかコロナ禍前には戻れない状況にあります。米国連邦準備制度理事会の議長は政策金利を0.25%引き上げることを示唆し、日本でも金利の上昇が徐々に出てきており、資産運用においても厳しい状況となってきました。政府も経済政策（支援策）を打ち出していますが、まだ経済回復には時間がかかりそうです。このような中、2月24日にはロシア軍がウクライナへの軍事侵攻を行い、食料も含めた安全保障や経済情勢が日々混沌としています。また軍事侵攻が株価にも影響を与え、特に原油の高騰には歯止めがからず、我々の生活への影響も出てきています。

さて、昨年度は当J Aの主幹作物である水稻が、田植え後の天候が安定せず苗の活着が例年になく悪く担当部署はもちろんのこと、つくば地域農業改良普及センターに依頼し対応したところでした。最終的に収穫にはさほど影響はなく平年の通り推移しましたが、本年度は反省も踏まえ各営農経済センター連携の上、対応してまいります。また昨年は梅雨明けが例年になく早く猛暑日による高温状態が続いたため乳白米が多く発生しました。水稻への空中防除も7月から8月にかけて採種部会を始め大穂地区、筑波地区で実施しました。その結果として米の検査において空中防除が出来なかった地域は、虫害が目立ちました。今後も気象環境が著しく変化することが予想され、水稻や野菜等に大きな影響を及ぼすことも考えられます。自然を相手とする農業にとっては環境に順応した対応策が求められます。

一方、農水省は令和3年10月25日時点での主食用米の全国の作況指数が「平年並みの101」との見方を示し、令和3年産米の主食用米の生産量は701万トンで、令和4年6月末の民間在庫は213万トン～217万トンとなる見通しです。適正在庫の180万トンからすると、令和4年産米は昨年度から更に26万トン以上減らす必要があります。今後もコロナ禍で消費が落ち込むことが予想されます。加えて日本の人口は減少の一途を辿っていますが、世界人口は増加し、食料需要が増加しています。世界規模で自然災害が頻繁に発生している中、コロナ禍による物流の混乱と輸出規制の実施、国内生産物の関心の高まりから、食料安全保障の確立や食料自給率向上への関心が高まりつつあり、政府は令和12年（2030年）までに食料自給率を45%に上げる目標を掲げています。こうした状況を踏まえ、国内農業生産の拡大と持続可能な農業を実現するためには、J Aグループの取り組みに関する消費者の理解醸成を高めることが重要でより効果的・効率的な情報発信が必要です。

また昨年は第29回茨城県J A大会が開催されました。J Aグループ茨城では前大会で決議された「Ⅰ.農業」「Ⅱ.地域・暮らし」「Ⅲ.組織・経営」の3つの柱を継続・深化させるため「不断の自己改革」を進めてきました。令和3年5月には「みどりの食料システム戦略」が策定され、その中には有機農業の拡大や化学肥料の削減、持続可能な資材の調達などの目標も掲げられ、農業が大きく変わろうとしています。本大会においても3つの柱を継続し、「Ⅱ.地域・暮らし」「Ⅲ.組織・経営」の実践を通じた相乗効果により力強いJ Aと成長し、「Ⅰ.農業」の重点目標である「農業者所得増大」の成果が見える形で示してまいります。地域農業を守るため担い手の皆様と将来を見据え次世代の農業の在り方をJ Aグループ茨城と共に構築してまいりたいと思います。

本年は36年に一度の五黄の寅年で、「虎は一日に千里往って千里還る」とありますように、行動力を発揮する動物です。我々役員の任期も3年目の最終年次となります。皆様と共に虎のように精一杯頑張ってまいりますので、引き続きご協力を頂きたいと思っております。

最後に令和3年度の決算状況については、組合員はもとより地域の皆様のご協力と役職員の努力により、当期剰余金を計画に対して大幅に上回ることが出来ました。今後も組合員をはじめとした地域の皆様の負託に応えると同時に健全経営に努力してまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

令和4年4月23日

つくば市農業協同組合

代表理事組合長 岡 本 秀 男

令和4年度通常総代会議案

第1号議案

【報告事項】 ○第19年度（令和3年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】

○第19年度（令和3年度）部門別損益計算書について

○第19年度（令和3年度）「組合員とともに創る茨城農業と豊かな地域社会」

J A新3ヵ年計画（最終年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

J A新3ヵ年計画（令和4年度から令和6年度まで）兼自己改革工程表の設定、並びに令和4年度（第1年次）事業計画の設定について

第3号議案

定款の一部変更について

第4号議案

令和4年度の理事報酬額の決定について

第5号議案

令和4年度の監事報酬額の決定について

第6号議案

退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

附 帯 決 議

本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

報 告 事 項

「J Aバンク基本方針」の変更について

令和4年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和4年4月23日

代表理事組合長	岡本 秀男	理 事	遠藤 道夫
代表理事専務	関 喜幸	理 事	関 ユミ子
常 務 理 事	菊地 富雄	理 事	中山 准一
理 事	小神野 勉	理 事	岡田 実
理 事	久保田 均	理 事	市村 元則
理 事	中島 昭夫	理 事	大野 博司
理 事	飯村 盛雄	理 事	大熊 貞夫
理 事	櫻井 守	理 事	木本 隆二
理 事	生田目 茂夫	理 事	大山 和一
理 事	染谷 文夫	理 事	蛭原 渉
理 事	田村 幸子	理 事	武井 正厚
理 事	對崎 恒雄	理 事	坪井 武弘
理 事	中泉 久男	理 事	大里 一彦
理 事	杉山 高良	理 事	小神野 好一
理 事	草間 宏	理 事	沖山 訓彦

第19年度 事業報告 (令和3年度) (令和3年2月1日から令和4年1月31日まで)

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和3年度の経済情勢は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、昨年末頃は厳しい状況が徐々に緩和されており、持ち直しの動きが見られました。しかし、オミクロン株と思われる感染の再拡大や原材料価格の高騰等の影響による内外経済の下振れが懸念されます。金融市場の変動等の影響も注視する必要があります。

また農業情勢は、新型コロナウイルスの影響で外食や業務用需要の減退により、米を中心として幅広い品目で影響が続いています。卸しの過剰在庫や適正生産数量に比べての過剰作付けにより、米価は下落することとなりました。しかし、農産物を含む食料品は生活を送るために必要不可欠なものであり、国民が必要として消費する食料は、できるだけ国で生産する「国消国産」を進めなければなりません。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和3年度事業計画は平成30年10月に開催した第28回茨城県JA大会において決議した3カ年の目標(最終年次)として、基本目標1:「農業者の所得増大」、基本目標2:「地域とくらしを豊かにするための協同組合運動の実践」、基本目標3:「JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化」の実践を通じて、組合員・地域の皆様のニーズを反映した事業運営と地域から信頼される経営・組織づくりをめざして活動を進めてまいりました。

「農業者の所得増大」では、主食用米は引き続き消費者・実需者ニーズに対応した独自の販路拡大を展開しておりますが、実需者ニーズに基づく収量の多い業務用多収米品種を3品種を導入し、また助成措置が大きい飼料用米の作付への更なる転換に取り組み、面積を拡大しました。また基幹作物のネギについては、生産拡大を進め数量確保による有利販売を行っています。生産トータルコスト低減の取り組みとして、普及センター・全農と連携しながら土壌診断を実施いたしました。

「地域とくらしを豊かにするための協同組合運動の実践」では、働く場所を基点とした協同活動として、コロナ禍により中止せざるを得ないイベント等がありましたが、店舗美粧化活動、地域クリーン活動、季節のイベントなど地域の拠りどころとして組合員・地域の皆様に愛されるJAを目指し、活動を続けてまいりました。支店では「支店だより」を発行し、支店から身近な情報を訪問集落内の准組合員へ拡大して発信し、支店を起点とした協同組合活動を強化しています。

「JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化」では、平成30年度に実施した事業改革プロジェクトの提言に基づき、事業改革を進めてきました。また地区別運営委員会を開催し、各地区の意見や要望を集約する体制を構築しました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

販売事業において主要品目の状況は、米については、7年ぶりに10,000円/1俵を下回る状況となつてしまいました。当JAは買取方式により9,400円/1俵(JA米・コシヒカリ1等)で買入を進めました。主食用米の集荷実績は114,220袋(前年対比97.4%)、飼料用米は122,922袋(前年対比140.4%)と全体で237,142袋(前年対比115.9%)となりました。本年産米は、作況もよかったことで予約以上に出荷して頂いたことにより財源確保が出来ましたので年度末には、大口出荷奨励金等の追加支払いをさせて頂きました。青果物の受託販売高は452,079千円(前年対比82.8%)で、主要作物であるネギは218千C/S(前年対比87.2%)と上期は単価は上がりましたが病気の発生により出荷減となり下期は出荷が増えましたが単価が下がったため、販売高は310,923千円(前年対比83.5%)となりました。芝の販売実績は一昨年までは厳しい状況でしたが公共土木工事需要が増え89万束(前年対比102.2%)、230,381千円(前年対比100.5%)となりました。

購買事業については、生産資材取扱高は、生産農家の減少・集約化の影響や新型コロナウイルスの影響を受け、肥料・農薬の供給高は減少傾向にあります。大型規格などメリットのある商品を提案しました。また、商品の在庫確保および価格高騰の抑制にJAグループ一丸となって取り組みました。一方、農業機械類は新型コロナウイルス感染対策を取りつつ、ミニイベントを開催し、全体的な落ち込みをカバーでき、778,267千円(前年対比95.6%)となりました。生活物資取扱高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、巣ごもり需要があり、ガス事業の譲渡がありましたが、262,100千円(前年対比93.4%)の実績となりました。

信用事業については、ローンセンターを中心に専門知識を持った職員を配置し、休日も対応できる体制により組合員・利用者のニーズに合わせた商品の提案を行い、貸出金残高を19,595百万円(前年対比106.8%)に伸ばすことができ、新規実行額も3,591百万円(計画対比127.7%)と大きく伸長することが出来ました。また、MA(信用渉外担当者)を中心に年金獲得に向けた取り組みに重点を置き、貯金残高71,774百万円(前年対比101.2%)の実績となりました。出資金推進運動にも取り組み、711,686千円を獲得し、自己資本比率を高めることができました。

共済事業については、3Q訪問活動を中心とした契約者フォロー活動を実践し、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供に取り組みました。普及推進活動の量・質の向上に努めましたが、推進総合ポイント実績5,318千P(目標対比90.9%)の実績となりました。共済保有高の減少、推進総合ポイントが未達成のため共済付加収入額が減収となりました。

令和3年度の決算状況は事業総利益が1,202,361千円(前年対比96.8%)、事業管理費が1,144,335千円(前年対比100.0%)により事業利益は58,026千円(前年対比59.7%)となりました。また、事業外費用で子会社である(有)ファーマーズづくばに対する業務支援料6,000千円の計画のところ3,000千円に圧縮され、特別損失で遊休資産となる田山水山農業倉庫等を解体し、固定資産処分損5,600千円を計上しましたが、当期剰余金92,839千円(前年対比114.2%)を計上することが出来ました。

ハ 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項がある場合にはその内容

燃料事業(石油類配送・LPガス)は、令和3年2月1日よりJA茨城エネルギー株式会社に事業譲渡しております。

令和3年度決算報告書

第1 貸借対照表

第19年度（令和4年1月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信 用 事 業 資 産	73,009,867	1. 信 用 事 業 負 債	73,055,959
2. 共 済 事 業 資 産	4,594	2. 共 済 事 業 負 債	215,357
3. 経 済 事 業 資 産	710,100	3. 経 済 事 業 負 債	186,776
4. 雑 資 産	209,859	4. 雑 負 債	151,731
5. 固 定 資 産	2,235,431	5. 諸 引 当 金	225,945
6. 外 部 出 資	2,032,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	186,954
7. 繰 延 税 金 資 産	43,226	負債の部合計	74,022,724
		純 資 産 の 部	
		1. 組 合 員 資 本	3,752,220
		2. 評 価 ・ 換 算 差 額 等	470,483
		純資産の部合計	4,222,704
資産の部合計	78,245,428	負債及び純資産の部合計	78,245,428

第2 損益計算書

第19年度（令和3年2月1日から令和4年1月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事 業 総 利 益	1,202,361	2. 事 業 管 理 費	1,144,335
事 業 収 益	3,393,677	(1) 人 件 費	831,062
事 業 費 用	2,191,315	(2) 業 務 費	99,591
(1) 信 用 事 業 収 益	556,320	(3) 諸 税 負 担 金	31,865
(2) 信 用 事 業 費 用	142,835	(4) 施 設 費	180,742
信 用 事 業 総 利 益	413,484	(5) そ の 他 事 業 管 理 費	1,072
(3) 共 済 事 業 収 益	372,929	事 業 利 益	58,026
(4) 共 済 事 業 費 用	31,388	3. 事 業 外 収 益	58,405
共 済 事 業 総 利 益	341,541	(1) 受 取 雑 利 息	1,443
(5) 購 買 事 業 収 益	1,068,140	(2) 受 取 出 資 配 当 金	36,901
(6) 購 買 事 業 費 用	978,410	(3) 賃 貸 料	3,689
購 買 事 業 総 利 益	89,730	(4) 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,729
(7) 販 売 事 業 収 益	660,252	(5) 雑 収 入	14,640
(8) 販 売 事 業 費 用	525,527	4. 事 業 外 費 用	9,685
販 売 事 業 総 利 益	134,725	(1) 寄 付 金	429
(9) 保 管 事 業 収 益	10,452	(2) 賃 貸 関 連 費 用	486
(10) 保 管 事 業 費 用	5,011	(3) 子 会 社 業 務 支 援 料	3,000
保 管 事 業 総 利 益	5,440	(4) 雑 損 失	5,770
(11) 利 用 事 業 収 益	538,814	経 常 利 益	106,746
(12) 利 用 事 業 費 用	395,103	5. 特 別 利 益	10,025
利 用 事 業 総 利 益	143,710	(1) ガ ス 事 業 譲 渡 益	10,025
(13) 宅 地 等 供 給 事 業 収 益	59,965	6. 特 別 損 失	10,165
(14) 宅 地 等 供 給 事 業 費 用	27,514	(1) 固 定 資 産 処 分 損	5,624
宅 地 等 供 給 事 業 総 利 益	32,451	(2) 減 損 損 失	4,540
(15) そ の 他 事 業 収 益	140,589	税 引 前 当 期 利 益	106,605
(16) そ の 他 事 業 費 用	87,650	法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	34,105
そ の 他 事 業 総 利 益	52,938	法 人 税 等 調 整 額	▲ 20,339
(17) 指 導 事 業 収 入	3,502	法 人 税 等 合 計	13,766
(18) 指 導 事 業 支 出	15,163	当 期 剰 余 金	92,839
指 導 事 業 収 支 差 額	▲ 11,660	当 期 首 繰 越 剰 余 金	78,122
		土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩	1,708
		当 期 未 処 分 剰 余 金	172,669

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

総合事業による運営を継続し、地域農業ニーズに即した営農・生活資金対応、営農経済施設への投資による生産拡大対応、ならびに地域の組合員のくらしを総合的に支えていく役割を発揮しなければなりません。当JAは信用事業運営体制のあり方について、信用事業を自ら行い総合事業による運営を継続します。

法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めてまいります。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：人)

資格区分		前期末	当 期 加 入	当期脱退					当期末
				持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除 名	合 計	
正組合員	個 人	6,843	151	136	-	75	-	211	6,783
	(うち女性)	(1,214)	(55)					(36)	(1,233)
	法 人	5	-	-	-	-	-	-	5
	農事組合法人	5	-	-	-	-	-	-	5
	その他の法人	25	6	1	-	-	-	1	30
計		6,873	157	137	-	75	-	212	6,818
准組合員	個 人	3,773	356	69	4	14	-	87	4,042
	(うち女性)	(1,294)	(166)					(26)	(1,434)
	その他の団体	39	-	-	1	-	-	1	38
	計	3,812	356	69	5	14	-	88	4,080
合 計		10,685	513	206	5	89	-	300	10,898

摘要：当期末正組合員戸数 5,756戸・当期末准組合員戸数 2,766戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個 人	1,273,140	299,982	54,807	1,518,315
	法 人	57	1	-	58
	農事組合法人	57	1	-	58
	その他の法人	766	240	106	900
計		1,273,963	300,223	54,913	1,519,273
准組合員	個 人	281,575	454,097	26,075	709,597
	その他の団体	651	4	10	645
	計	282,226	454,101	26,085	710,242
処分未済持分		9,900	16,580	9,900	16,580
合 計		1,566,089	770,904	90,898	2,246,095

- 1 出資1口金額 1,000円
- 2 当期末払込済出資総額 2,246,095,000円
- 3 1正組合員当たり出資金額 222,832円
- 4 1組合員の持口最高限度 3,000口

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理 事	30	1	1	30	27人以上31人以内
(うち常勤)	(4)	-	-	(4)	3人以上
監 事	6	-	-	6	5人以上7人以内
(うち常勤)	(1)	-	-	(1)	1人以上
合 計	36	1	1	36	32人以上38人以内

第3 附属明細書

事業別の明細

イ 信用事業

(単位：件、千円)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	71,093,067	100,293,171	99,612,080	71,774,159
貸 出 金	18,340,878	3,759,659	2,505,137	19,595,400
預 金	49,265,863	85,571,210	86,396,469	48,440,605
有 価 証 券	3,039,870	2,999,532	1,745,566	4,293,835
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	8,991	15,364,939	72,259	17,755,743

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：件、千円)

種 類	当期末保有高	
	件数	金 額
生 命 総 合 共 済	終 身 共 済	8,412 66,237,041
	定 期 生 命 共 済	68 686,000
	養 老 生 命 共 済	2,867 23,417,194
	うちこども共済	1,305 6,583,800
	医 療 共 済	4,266 368,500
	が ん 共 済	670 136,500
	定 期 医 療 共 済	116 238,700
	介 護 共 済	343 892,927
	生 活 障 害 共 済	39
	特定重度疾病共済	115
	年 金 共 済	3,300 -
建 物 更 生 共 済	9,396	123,094,801
合 計	29,592	215,071,665

②短期共済新契約高

(単位：件、千円)

種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入
火 災 共 済	891	10,081,930	11,433	3,450
自 動 車 共 済	8,232		363,073	78,799
傷 害 共 済	5,479	15,057,700	5,719	1,542
定額定期生命共済	5	20,000	135	7
賠 償 責 任 共 済	136		250	68
自 賠 責 共 済	1,339		25,506	5,606
合 計	16,082		406,119	89,475

金額は保障金額です。

- 金額は、保障金額（がん共済はがん死亡共済金額、医療共済・定期医療共済は死亡給付金額（付加された定期特約金額等を含む。）、介護共済は一時払契約の死亡給付金額、年金共済は付加された定期特約金額）です。
- 生命総合共済は、生命総合共済開始以前に契約された養老生命、終身、年金の各共済契約について合算して計上しています。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類			当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統 利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
生 産 資 材	肥 料		49,638	215,780	210,615	76,745	188,673	212,740	24,067
	飼 料		50	1,572	1,572	40	1,582	1,756	174
	農 業 機 械		19,864	230,858	214,568	22,454	228,268	260,903	32,634
	農 薬		18,708	153,296	123,285	16,606	155,397	177,016	21,618
	自動車（除く二輪）		1,365	22,497	1,076	1,177	22,686	24,745	2,059
	燃 料		885	8,751	2,358	542	9,094	9,534	440
	保 温 資 材		1,157	5,231	2,620	597	5,791	6,478	687
	包 装 資 材		5,145	28,914	27,735	4,055	30,003	33,975	3,972
	種 苗・素 畜		1,066	44,874	40,475	412	45,527	50,813	5,285
	そ の 他		200	200	176	154	245	301	55
計			98,083	711,975	624,483	122,786	687,271	778,267	90,995
生 活 物 資	食 品	生鮮食品	-	5,845	5,124	-	5,845	6,559	713
		一般食品	262	25,330	15,365	316	25,277	29,639	4,362
	耐 久 消 費 財		-	28,703	22,477	-	28,703	31,471	2,768
	衣 料 品		1,112	7,319	2,563	907	7,524	9,112	1,587
	日用保健雑貨		512	169,044	2,968	404	169,153	185,317	16,164
	家 庭 燃 料		5,272	▲ 5,272	▲ 5,272	-	-	-	-
	計			7,160	230,971	43,227	1,627	236,504	262,100
合 計			105,243	942,947	667,710	124,414	923,776	1,040,368	116,591

二 販売事業

①受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	7,749	307	8,057	8,057
麦	10,386	2,553	12,940	12,940
種子	117,135	3,918	121,053	121,053
大豆	11,623	588	12,211	12,211
野菜	426,014	8,737	434,751	434,751
果実	12,934	244	13,178	13,178
畜産物	64,183	992	65,176	65,176
花き・花木	4,073	76	4,149	4,149
直売所・インショップ	182,051	29,131	211,182	-
芝	198,965	31,415	230,381	-
合 計	1,035,117	77,964	1,113,082	671,518

②買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
買 取 米	238,923	473,715	257,623	455,015	572,246	117,231
計	238,923	473,715	257,623	455,015	572,246	117,231

ホ 保管事業

(単位：千円)

	項 目	金 額
収 益	保管料	1,757
	荷役料	2,672
	検査手数料	5,949
	保管雑収入	72
	計	10,452
費 用	保管労務費	1,253
	保管雑費	3,758
	計	5,011
	差 引	5,440

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

	項 目	金 額
収 益	供給手数料	29,855
	供給雑収入	30,109
	計	59,965
費 用	供給雑費	27,514
	計	27,514
	差 引	32,451

チ その他事業

(単位：千円)

	項 目	金 額
収 益	直売事業	139,579
	農用地利用事業収入	1,010
	計	140,589
費 用	直売事業	86,934
	農用地利用事業費用	716
	計	87,650
	差 引	52,938

ヘ 利用事業

(単位：千円)

	項 目	金 額
収 益	乾燥施設	74,684
	葬祭事業	373,299
	育苗事業	61,222
	倉庫利用	2,236
	採種事業	24,766
	味噌利用事業	876
	機械利用事業	1,727
	計	538,814
費 用	乾燥施設	40,468
	葬祭事業	310,807
	育苗事業	24,122
	倉庫利用	300
	採種事業	16,719
	味噌利用事業	950
	機械利用事業	1,734
	計	395,103
	差 引	143,710

リ 指導事業

(単位：千円)

	項 目	金 額
収 入	実 費 収 入	3,502
	計	3,502
支 出	営農改善費	5,237
	生活改善費	700
	教育広報費	4,604
	農政活動費	4,620
	計	15,163
	差 引	▲ 11,660

【参考】 直売事業（直売所・インショップ等）

（単位：千円）

項	目	金 額
取 扱 高	生産者からの受託販売高（※１）	211,182
	生産者からの買取販売高（※１）	-
	その他商品の受託売上高	42,217
	その他商品の買取売上高	127,368
	計	380,769
収 入	生産者からの受託手数料（※１）	29,131
	生産者からの買取販売高（※１）	-
	その他商品の受託手数料（※２）	7,970
	その他商品の買取売上高（※２）	127,368
益	そ の 他	4,240
	計	168,711

項	目	金 額
費 用	生産者からの買取受入高（※１）	-
	その他商品の買取仕入高（※２）	82,372
	そ の 他	4,561
	計	86,934
	差 引	81,776

（注） ※１の項目は「ニ 販売事業」にも記載しております。
※２の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分案 第19年度（令和4年1月31日）

（単位：円）

1. 当期末処分剰余金	172,669,474円
2. 剰余金処分類	91,931,774円
(1) 利益準備金	19,000,000円
(2) 任意積立金	52,319,884円
税効果調整積立金	19,684,643円
減損リスク対策積立金	20,000,000円
経営安定化積立金	12,635,241円
(3) 出資配当金	20,611,890円
3. 次期繰越剰余金	80,737,700円

（注１） 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金4,700,000円が含まれております。

（注２） 出資配当は年1％です。ただし、年度内の増資及び減資、新規加入については日割り計算とします。

出資配当金は、自己資本の充実の上から、各組員へ支払うべき配当金は出資予約預り金勘定科目へお預かりを行い、出資一口（1,000円）に達した時点で出資金へ振り替えるものとします。

（注３） 任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

（単位：千円）

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税 効 果 調 整 積 立 金	繰延税金資産（法人税等の前払部分）の剰余金処分を留保するために積立を行う。取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を取り崩す。		16,938
施設維持管理強化積立金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営農販売事業強化積立金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な価格変動及び貸倒に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減損リスク対策積立金	固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）及び外部出資の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため減損損失並びに固定資産処分（取壊費用含）の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	200,000	120,000
信用事業基盤強化積立金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経 営 安 定 化 積 立 金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々なリスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益の減少により当期損失金が発生した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	257,364

令和4年度事業計画

事業取扱高計画

(単位:千円)

			令和3年度実績	令和4年度計画
信用	貯	金	71,774,159	73,067,000
	預	金	48,440,605	46,827,000
	貸	出 金	19,595,400	20,972,000
	有	価 証 券	4,293,835	5,201,000
共済	長 期 共 済	保 有 高	215,071,665	207,884,560
	短 期 共 済	新 契 約 掛 金	406,119	432,621
購買	購 買 品 高 高 供 給 取 扱	生 産 資 材	778,267	810,495
		生 活 物 資	262,100	219,790
		計	1,040,368	1,030,285
販売	販 売 品 高 高 販 取 扱	米 穀	714,297	711,711
		青 果	447,929	524,763
		畜 産	65,176	68,100
		花 卉	4,149	4,400
		直売所・インショップ	211,182	211,600
		大 豆 ・ 芝	242,592	230,050
		計	1,685,328	1,750,624
保 管		10,452	9,105	
利用	乾 燥 施 設	74,684	72,290	
	葬 祭	373,299	385,675	
	育 苗	61,222	61,880	
	倉 庫 利 用	2,236	2,430	
	採 種	24,766	24,725	
	味 噌 利 用	876	1,022	
	機 械 利 用	1,727	3,514	
	計	538,814	551,536	
宅 地 等 供 給		59,965	43,880	
その他	直 売	139,579	138,212	
	農 用 地 利 用	1,010	1,003	
	計	140,589	139,215	

総合財務計画

資産の部

(単位:千円・%)

		令和3年度実績		令和4年度計画	
		金額	構成比	金額	構成比
信用事業資産	余裕金	53,173,325	67.96%	52,466,000	66.55%
	貸出金	19,595,400	25.04%	20,972,000	26.60%
	その他信用事業資産	241,141	0.31%	243,900	0.31%
	小計	73,009,867	93.31%	73,681,900	93.47%
共済事業資産		4,594	0.01%	10,450	0.01%
経済事業資産		687,537	0.88%	686,457	0.87%
雑資産		232,422	0.30%	221,245	0.28%
固定資産		2,235,431	2.86%	2,164,498	2.75%
外部出資		2,032,348	2.60%	2,032,348	2.58%
繰延税金資産		43,226	0.06%	36,526	0.05%
資産合計		78,245,428	100.00%	78,833,425	100.00%

負債・純資産の部

(単位:千円・%)

		令和3年度実績		令和4年度計画	
		金額	構成比	金額	構成比
信用事業負債	貯金	71,774,159	91.73%	73,067,000	92.69%
	借入金	640,477	0.82%	7,000	0.01%
	その他信用事業負債	641,321	0.82%	312,800	0.40%
	小計	73,055,959	93.37%	73,386,800	93.09%
共済事業負債		215,357	0.28%	213,000	0.27%
経済事業負債		186,776	0.24%	187,370	0.24%
雑負債		151,731	0.19%	145,500	0.18%
諸引当金		225,945	0.29%	233,924	0.30%
再評価繰延税金負債		186,954	0.24%	186,954	0.24%
負債合計		74,022,724	94.60%	74,353,548	94.32%
純資産		4,222,704	5.40%	4,479,877	5.68%
負債・純資産合計		78,245,428	100.00%	78,833,425	100.00%

総合損益計画

(単位:千円)

項目		令和3年度実績			令和4年度計画		
		収益	費用	差引	収益	費用	差引
事業総損益	信用	556,320	142,835	413,484	556,023	135,775	420,248
	共済	372,929	31,388	341,541	358,960	33,650	325,310
	購買	1,068,140	978,410	89,730	1,058,758	964,701	94,057
	販売	660,252	525,527	134,725	686,814	564,278	122,536
	保管	10,452	5,011	5,440	9,105	4,515	4,590
	利用	538,814	395,103	143,710	551,536	406,630	144,906
	宅地等供給	59,965	27,514	32,451	43,880	17,180	26,700
	その他	140,589	87,650	52,938	139,215	86,085	53,130
指導事業		3,502	15,163	▲ 11,660	9,069	22,039	▲ 12,970
小計		3,410,967	2,208,605	1,202,361	3,413,360	2,234,853	1,178,507
事業損益	事業管理費		1,144,335			1,141,926	
	うち人件費		831,062			835,463	
	うち減価償却費					92,488	
事業利益	事業利益			58,026			36,581
経常利益	事業外収益	56,675			45,791		
	事業外費用		7,955			9,662	
	経常利益			106,746			72,710
税引前当期剰余金	特別利益	10,025			-		
	特別損失		10,165			1,500	
	税引前当期剰余金			106,605			71,210
税引後当期剰余金	法人税・住民税		34,105			19,800	
	法人税等調整額		▲ 20,339			1,000	
	税引後当期利益			92,839			50,410

購買品取扱計画

(単位:千円)

		令和4年度計画
		金 額
生産資材	肥料	225,000
	飼料	1,660
	農業機械	265,000
	農薬	184,000
	自動車	30,000
	石油類	11,000
	保温資材	7,550
	包装資材	34,000
	種苗・素畜・その他	52,285
	計	810,495
生活物資	生鮮食品	6,390
	一般食品	30,500
	耐久消費材	32,500
	衣料品	7,500
	日用雑貨品	142,900
	計	219,790
合 計		1,030,285

信用事業取扱計画

(単位:百万円)

		令和4年度計画
		金 額
貯金	当座性	32,068
	定期性	40,616
	定期積金	383
	計	73,067
借入金		7
貸出金	証書貸付金	20,768
	当座貸越	64
	その他	140
	計	20,972
預金	系 統	46,823
	系 統 外	4
	計	46,827
有価証券		5,201

共済事業計画

1. 長期共済

(単位:千円)

種 類		令和4年度計画			
		新契約保障金額		保有高保障金額	
		保障金額	満期・入院金額等	保障金額	満期・入院金額等
生命総合共済	終身共済	2,698,050	1,000,650	64,506,260	25,771,830
	定期生命共済	2,000,000	-	2,656,770	-
	養老生命	299,530	262,620	20,550,850	5,547,920
	うちこども共済	(200,000)	(200,000)	(6,092,500)	(2,539,090)
	医療共済	83,800	6,170	296,260	230,780
	がん共済	-	350	133,160	4,080
	定期医療共済	-	-	220,830	560
	介護共済	189,630	225,000	1,074,640	1,410,370
	生活障害共済	-	208,330	-	520,080
	認知症	-	150,000	-	150,000
	特定重度疾病共済	-	175,000	-	426,990
	年金共済	-	114,100	-	1,976,760
建物更生共済		7,743,480	657,950	118,445,790	12,242,240
合 計		13,014,490	-	207,884,560	-

2. 短期共済

(単位:件・千円)

種 類	令和4年度計画	
	件 数	共済掛金
火災共済	1,050	13,000
自動車共済	8,300	379,416
傷害共済	5,500	6,250
定額定期生命共済	9	165
賠償責任共済	132	300
自賠責共済	1,379	33,490
合 計	16,370	432,621

指導事業計画

		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
収入	実 費 収 入	9,069
	計	9,069
支出	営 農 改 善 費	7,377
	生 活 改 善 費	850
	教 育 広 報 費	8,962
	農 政 活 動 費	4,850
	計	22,039
差	引	▲ 12,970

販売取扱計画

		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
買取	米	597,611
	計	597,611
販売	米	6,250
	麦	10,700
	小 計	16,950
	採 種 (米 ・ 麦)	97,150
	畜 産 物	68,100
受託販売	ネ ギ	353,860
	ハ ー プ 類	35,000
	梨	12,190
	キ ャ ベ ツ	27,100
	レ タ ス	2,000
	ト マ ト	1,050
	キ ュ ウ リ	4,780
	白 菜	2,500
	栗	1,900
	大 根	2,150
	そ ら 豆	765
	サンフレつくば	27,030
	どきどき牛久	27,000
	東武ストアー	2,650
	土浦インショップ	5,600
売	加 工 ト マ ト	9,700
	加 工 生 姜	8,438
	花 き ・ 花 木	4,400
	そ の 他	1,050
	小 計	529,163
その他	そ 大 豆	10,000
	直売所・インショップ	211,600
	芝	220,050
	小 計	441,650
	計	1,153,013
	合 計	1,750,624

保管事業計画

		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
	保 管 料 ・ 荷 役 料	3,900
	検 査 手 数 料	5,155
	保 管 雑 収 入	50
	保 管 事 業 収 益	9,105
	保 管 事 業 費 用	4,515
	保 管 事 業 利 益	4,590

資産管理事業計画

		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
	宅 地 等 供 給 手 数 料	25,940
	宅 地 等 供 給 雑 収 入	17,940
	宅 地 等 供 給 収 益	43,880
	宅 地 等 供 給 雑 費	17,180
	宅 地 等 供 給 費 用	17,180
	宅 地 等 供 給 利 益	26,700
	宅 地 等 供 給 建 設 高	189,000
	宅 地 等 供 給 賃 貸 料	450,000

利用事業取扱計画

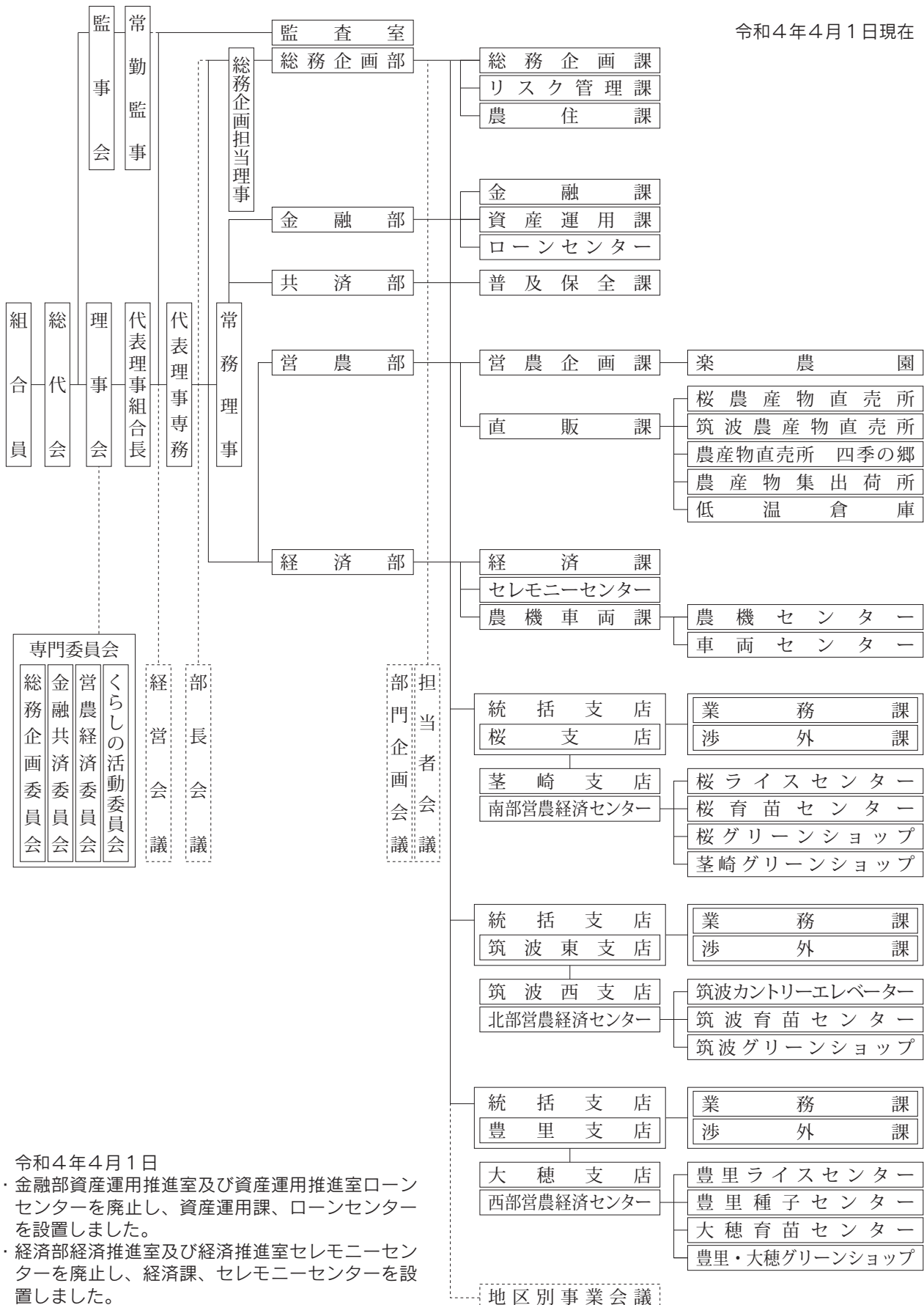
		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
	乾 燥 施 設 事 業	72,290
	葬 祭 事 業	385,675
	育 苗 事 業	61,880
	倉 庫 利 用 事 業	2,430
	採 種 事 業	24,725
	味 噌 利 用 事 業	1,022
	機 械 利 用 事 業	3,514
	合 計	551,536

その他事業取扱計画

		(単位:千円)
		令和4年度計画
		金 額
	直 売 事 業	138,212
	農 用 地 利 用 事 業	1,003
	合 計	139,215

令和4年度組合の機構

令和4年4月1日現在



令和4年4月1日

- ・金融部資産運用推進室及び資産運用推進室ローンセンターを廃止し、資産運用課、ローンセンターを設置しました。
- ・経済部経済推進室及び経済推進室セレモニーセンターを廃止し、経済課、セレモニーセンターを設置しました。

人事異動のお知らせ

令和4年4月1日付

新 所 属	氏 名	旧 所 属
審 議 役 共済部 部長	中 野 重 己	審 議 役 経済部 兼 経済推進室 部長 兼 室長
審 議 役 営農部 兼 経済部 部長	根 本 俊 明	審 議 役 営農部 部長
考 査 役 金融部 兼 ローンセンター 部長 兼 センター長	酒 井 靖 浩	考 査 役 共済部 部長
考 査 役 総務企画部 兼 農住課 副部長 兼 課長	国府田 正 幸	考 査 役 総務企画部 兼 農住課 (部) 次長 兼 課長
考 査 役 営農部 副部長	笹 本 秀 一	考 査 役 ファーマーズつくば出向
考 査 役 経済部 副部長	酒 寄 正 樹	考 査 役 筑波東支店 統括支店長
考 査 役 筑波東支店 統括支店長	鈴 木 雅 文	考 査 役 金融部 兼 金融課 (部) 次長 兼 課長
審 査 役 金融部 金融課 兼 ローンセンター 課長 兼 副センター長	沖 山 正 枝	審 査 役 金融部 資産運用推進室 次長
審 査 役 金融部 資産運用課 課長	大 塚 怜	審 査 役 金融部 資産運用推進室 ローンセンター センター長
審 査 役 経済部 経済課 課長	飯 田 恵	審 査 役 経済部 経済推進室 次長
審 査 役 経済部 セレモニーセンター センター長	酒 寄 孝 教	審 査 役 経済部 経済推進室 セレモニーセンター センター長
審 査 役 桜支店 業務課 課長	稲 吉 真 也	副 審 査 役 筑波西支店 副支店長
審 査 役 荳崎支店 支店長	石 田 研	審 査 役 桜支店 業務課 課長
審 査 役 筑波東支店 渉外課 課長	野 原 和 人	審 査 役 荳崎支店 支店長
審 査 役 南部営農経済センター センター長	大 里 弘 志	審 査 役 北部営農経済センター センター長
審 査 役 北部営農経済センター センター長	大 貫 進 一	審 査 役 営農部 営農企画課 次長
審 査 役 ファーマーズつくば出向	岡 田 哲 哉	審 査 役 筑波東支店 渉外課 課長
副 審 査 役 金融部 資産運用課 課長補佐	大 場 弘 樹	副 審 査 役 金融部 資産運用推進室
副 審 査 役 経済部 経済課 課長補佐	坂 寄 友 美	調 査 役 経済部 経済推進室
副 審 査 役 桜支店 業務課 課長補佐	大 塚 麻 衣	調 査 役 桜支店 業務課
副 審 査 役 筑波西支店 副支店長	前 野 稲 子	副 審 査 役 豊里支店 業務課 課長補佐
副 審 査 役 豊里支店 業務課 課長補佐	吉 澤 雅 章	副 審 査 役 豊里支店 業務課
副 審 査 役 豊里支店 渉外課 LA	岡 田 祐 司	副 審 査 役 西部営農経済センター 副センター長
調 査 役 金融部 ローンセンター	坂 入 恭 輔	調 査 役 金融部 資産運用推進室
調 査 役 桜支店 渉外課 MA	岩 瀬 和 宏	調 査 役 南部営農経済センター
調 査 役 南部営農経済センター 営農相談員	荻 谷 佑 希	調 査 役 北部営農経済センター
調 査 役 北部営農経済センター	大 野 光 則	調 査 役 南部営農経済センター
調 査 役 西部営農経済センター 営農相談員	小 林 弘 明	調 査 役 西部営農経済センター
副 調 査 役 金融部 ローンセンター	木 村 祐 樹	副 調 査 役 豊里支店 渉外課 LA
副 調 査 役 南部営農経済センター 荳崎駐在	佐 藤 利 信	副 調 査 役 荳崎支店
総務企画部 リスク管理課	植 木 健	南部営農経済センター
経済部 経済課	大久保 光 貴	経済部 経済推進室
桜支店 渉外課 MA	村 野 順 子	桜支店 渉外課 LA
筑波東支店 渉外課 LA	渡 邊 智 穂	筑波東支店 渉外課 MA
筑波東支店 渉外課 MA	鈴 木 早弥佳	筑波東支店 渉外課 LA
筑波東支店 渉外課 MA	赤 城 成 美	筑波西支店
豊里支店 渉外課 MA	吉 原 真規子	大穂支店
豊里支店 渉外課 MA	岡 田 清 美	豊里支店 渉外課 LA
桜支店 渉外課 LA	田 中 和 志	桜支店 渉外課 MA
筑波東支店 渉外課 LA	中 澤 みゆ希	筑波東支店 渉外課 MA
豊里支店 渉外課 LA	郡 司 久 美	豊里支店 渉外課 MA
営農部 営農企画課	塚 田 晴 樹	新規採用
荳崎支店	飯 塚 幹 成	新規採用
筑波東支店 業務課	吉 沼 芽 衣	新規採用
南部営農経済センター	中 根 祐 輝	新規採用
金融部 資産運用課	植 田 妃杏來	新規採用
筑波西支店	柳 田 菜々美	新規採用
豊里支店 業務課	濱 颯 花	新規採用
西部営農経済センター	倉 持 伊 吹	新規採用

新入職員紹介

今年度も8人が新入職員として入組しました。
どうぞよろしくお願い致します。



資産運用課

うえだ きあら
植田 妃杏來



営農企画課

つかだ はるき
塚田 晴樹



荏岐支店

いいつか みきなり
飯塚 幹成



筑波西支店

やなぎだ ななみ
柳田 菜々美



筑波東支店

よしめま めい
吉沼 芽衣



豊里支店

はまどよか
濱 颯花



南部営農経済センター

なかね ゆうき
中根 祐輝



西部営農経済センター

くらもち いぶき
倉持 伊吹



渉外担当者紹介

マネーアドバイザー (MA)

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

こじま こうすけ
小島 康佑



桜支店

しみず やすたか
清水 康貴



桜支店

いわせ かずひろ
岩瀬 和宏



桜支店

むらの じゅんこ
村野 順子



筑波東支店

さかい ひろゆき
酒井 宏幸



筑波東支店

すずき さやか
鈴木 早弥佳



筑波東支店

あかぎ なるみ
赤城 成美



豊里支店

あおき みちこ
青木 三知子



豊里支店

いわた まきこ
岩田 牧子



豊里支店

おかだ すみ
岡田 清美



豊里支店

よしわら まきこ
吉原 真規子

渉外担当者紹介 ライフアドバイザー (LA)

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がございましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店

ひさまつ たかひろ
久松 孝寛



桜支店

なかやま ゆみ
中山 由美



桜支店

たなか かずし
田中 和志



桜支店

かいほう りえこ
海寶 理栄子



桜支店

とみた まさひろ
富田 雅寛



筑波東支店

いしだ りょう
石田 瞭



筑波東支店

なかた しょう
中田 翔



筑波東支店

かわそえ けい
川添 佳



筑波東支店

わたなへ ちほ
渡邊 智穂



筑波東支店

なかざわ みゆき
中澤 みゆ希



豊里支店

みなば しんすけ
皆葉 進



豊里支店

まえき かずのり
前木 一紀



豊里支店

ぐんじ くみ
郡司 久美



豊里支店

やまだ しゅういちろう
山田 翔一郎



豊里支店

おかだ ゆうじ
岡田 祐司

営農相談員(TAC)担当者紹介

私たち営農相談員 (TAC) は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農薬の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いいたします。



南部営農経済センター

おぎや ゆうき
荻谷 佑希



北部営農経済センター

さかより まさと
坂寄 真一



西部営農経済センター

こばやし ひろあき
小林 弘明

【部会紹介】そら豆部会

JAつくば市そら豆部会は、現在7名の部会員で構成されており、約40アールの面積を栽培しています。

そら豆は、10月に種を播き、約7か月の期間を経て、5月中旬に収穫を迎えます。出荷前には部会員が集まり目揃え会を行い、市場へ出荷します。

収穫までには、病害虫の発生などで思うほどの収穫にならずに悩まされた年もありました。

同部会の高津三郎部会長は、「そら豆の種を播き、実になったのを見ると安心し、収穫できて良かったと嬉しくなる。今後はこの喜びを仲間と一緒に味わっていくために、部会員を増やしていきたい」と意気込みを話しました。



高津 三郎 部会長

水稻管理講習会のお知らせ

令和4年度の水稲の中期及び後期の管理について、水稻現地研修会を下記の日程のとおり開催致しますので、ご参加くださいます様、お願い申し上げます。

中期管理講習会

	月日	曜日	時 間	集合場所
南部	6/7	火	AM10:00	桜低温倉庫
西部			PM1:00	西部営農経済センター
北部			PM3:00	池田育苗センター

後期管理講習会

南部	7/5	火	AM10:00	桜低温倉庫
西部			PM1:00	西部営農経済センター
北部			PM3:00	池田育苗センター

※屋外での講習となりますが、新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用での参加をお願い致します。
※地域の新型コロナ感染拡大状況等によりやむを得ず開催を中止とさせていただきます場合には、一週間前までに各センター・GS等に掲示致します。

【問い合わせ先】

営農部 営農企画課 TEL: 029-857-3114
南部営農経済センター TEL: 029-857-3115
北部営農経済センター TEL: 029-867-0345
西部営農経済センター TEL: 029-847-3122

ファーマーズつくば役員紹介

有限会社ファーマーズつくばの役員につきまして、以下の通り就任致しましたので、ご報告致します。

代表取締役社長



金子 昭男
(JAつくば市より出向)

専務取締役



岡田 哲哉
(JAつくば市より出向)

JAから
大切な
お客様へ

重要なお知らせ

お客様の大切な現金等重要物をお預かりする際は、**受取書・領収書等**を**必ずお渡ししております。**



JA共済
ひとのわぐま



みんなのよい食
プロジェクト
美味ちゃん



JAバンク
よりぞう

JA共済を
ご利用の皆さまへ

ご契約内容の確認や
各種手続きがもっとカンタンに

Webマイページ・JA共済アプリの
ご利用がおすすめです。



※Webマイページ、JA共済アプリのご利用には、別途
通信料がかかります。



Webマイページ

※WebマイページはQRコードから、JA共済アプリは「JA共済アプリ」で
検索して各種アプリストアからダウンロードしてご利用ください。

JAバンクを
ご利用の皆さまへ

貯金残高、定期貯金残高等の
確認がスムーズに

JAバンクアプリ、
JAネットバンクの
ご利用がおすすめです。



JAバンクアプリ



JAネットバンク

※JAバンクアプリ、JAネットバンクご利用には、別途通信料がかかります。

※JA各事業における「領収書」/JA共済＝「受取書」、「預り証」または「共済掛金領収証」等/JAバンク＝「受取書」または「定期積金掛込専用受取書」等
(JA渉外担当者が携帯する端末機でお取引いただく場合は、お客様のご署名によるご承認(お客様控え等の書類なし)、もしくは、受取書等の書類を発行して
お客様にお渡しする手続きとしております。)



本件に関して、ご不明な点等ございましたら、
直接お取引いただいているJAまでお問い合わせを
お願いいたします。



JA全中



JA共済



JAバンク

お近くの支店窓口までお問い合わせ下さい。

俳句・川柳・短歌

詩

五浦の

海をながめて

はいる風呂

廣瀬 ハナ子さん

長旅も

疲れも見せず

つばめくる

春風さん

おぼろ月

天をおおいで

願いしは

戦いのない

平和な世界

みぽりんさん

春寒を

堪えし野菜の

旨味かな

竹之内 雄二さん

妹と

一喜一憂

この春に

早い天国

ずっと兄貴だ

八野 友一さん

苗仕立て

ハウスの中は

真夏日に

飯村 辰雄さん

たけのこの

味噌汁の味

朝食に

江戸 悦子さん

芽ふき音

庭をめぐりて

にぎやかに

江戸 俊美さん

陽だまりに

植えし小さき

ねこ柳

六こ芽を着け

日々孕みゆく

木本文子さん

田園の

ビバリ鶯

歌くらべ

白牡丹さん

満開の桜を見て

コロナのウツが

少し晴れ

上野 平八郎さん

あきらめない

暴風雨に遭つても

猛暑日が続いたとしても

重大震災が起きたとしても

流行性疫病がまん延しても

目上からの諫言^{かんげん}があつたかもしれない

下からの突き上げがあつたかもしれない

友人からのなぐさめがあつたかもしれない

親族からもういいよといわれたかもしれない

なにごと

たじろぎもせず

ヤケのヤンパチになることなく

うたかたの如く消えるかもしれないが

かまうもんかと 生きてきた

これまで

見せかけの日々だったとしても

それはそれでいい

それを叫ぶヤカラがいたとしても

おのれだけが知っている

恬淡^{てんたん}の気持ちを持っていたこと

不良品なら不良品でいい

あきらめず 生きていくだけ

飯田 茂さん

第25回 理事会だより

4月23日開催

〈報告事項〉

- 1 3月末実績について
- 2 コンプライアンス・プログラム等の進捗報告について
- 3 JAつくば市不祥事件再発防止策の取組結果について
- 4 (有)ファーマーズつくば不祥事件再発防止策の取組結果について
- 5 事務ミス等内容及び再発防止策の報告について
- 6 自主検査結果報告について

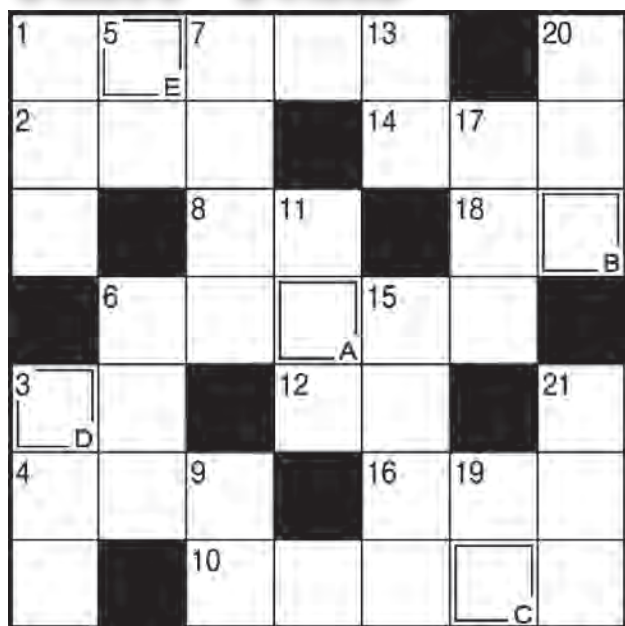
〈協議事項〉

- 第1号議案 理事報酬額の配分について
- 第2号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について



アタマの体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ



◎クイズの答え



クイズの答えは下のハガキに書いて応募して下さい。
〔締め切り日〕令和4年5月31日消印有効

Q 二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

- 1 5月4日は〇〇〇〇〇。国民の祝日です
- 2 3拍子の曲に合わせて踊ります
- 3 野球のグラウンドに四つあります
- 4 調理中の料理から一口分を取って……
- 6 食事制限などで体重を減らすこと
- 8 ちらしやにぎりがあります
- 10 柱・傷・5月5日・ちまきから連想される童謡
- 12 届いた手紙の〇〇を切った
- 14 バスやタクシーから降りること
- 16 屋外で写生するとき機代わりにする道具
- 18 マニキュアを塗るところ

↓タテのカギ

- 1 ハナショウブとカキツバタは〇〇〇をつけるのが難しい
- 3 擬餌鉤（ぎじばり）の一種です
- 5 米国の通貨単位
- 6 〇〇〇の前の小事
- 7 〇〇〇〇の余地もないほど混み合った会場
- 9 商品を並べて売る場所
- 11 料理長をフランス語でいうと
- 13 あごや鼻の下に生えます
- 15 高校の最寄り駅までの〇〇〇〇定期券を買った
- 17 ジェラシー、焼きもちともいいます
- 19 プリンセス・ミチコという品種がある花
- 20 カキツバタに似た花が咲きます
- 21 燃料ガスや酸素などを詰めます

※パズル正解者の中から抽選で粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

作品募集中！

◎短歌、俳句、川柳 ◎お孫さんやペットの写真等
◎絵手紙、イラスト …など何でもオッケーです♪

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報は、掲載および作品確認を行う場合のみに使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承をお願いします。作品や写真の返却を希望される方は、住所・氏名・電話番号をご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。
〔締め切り日〕令和4年5月31日消印有効

宛先 〒305-0027

つくば市東岡 335 番地

JA つくば市 総務企画課

E-mail : tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp

クロスワードパズル 前号の答え

A B C D E
【ヤエサクラ】



JA つくば市が行っている事業や職員の対応等に対する率直なご意見やふれあい広場の作品（イラストや川柳など）をご自由にお書き下さい。

クロスワードの答え

ご意見は支店窓口、直売所及び広報誌、ホームページに掲載させていただく場合がございます。

ご協力ありがとうございました。



新築物件引渡し

3月15日(火)、つくば市流星台に新築賃貸住宅「メテオーラ・コッリーナ」が完成し、施主様へ引渡しが行われました。

メテオーラ・コッリーナは、大和ハウス工業株式会社による軽量鉄骨造2階建8世帯で、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)搭載賃貸住宅であり、年間の一次エネルギー消費量ゼロを目指した住宅です。

建築後の入居管理については、30年一括借り上げにより、施主も安心できる賃貸経営となっております。

農機センター

春の農繁期営業日の訂正について
(お詫び)

令和4年4月号にて、農機センター春の農繁期営業日を掲載いたしましたが営業を下記の期間に訂正させていただきます。

訂正前

～令和4年5月22日(日) まで



訂正後

～令和4年5月21日(土) まで

上記の期間は土・日・祝も休まず営業しております。

【問い合わせ先】

農機センター

TEL: 029-869-4888



キリトリ線

クールビズの実施について

J Aつくば市では、今年度もクールビズを実施いたします。

下記期間中につきましては、ワイシャツを着用する部門は、ノージャケットノーネクタイとし、女性職員はノースカーフとします。ポロシャツ等を着用する部門は、節度のある服装を着用することとなります。

組合員および地域の皆様には、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

実施期間：令和4年5月1日(日)
～令和4年9月30日(金)



料金受取人払郵便

筑波学園郵便局
承 認

2514

差出有効期限
令和4年9月
30日まで郵便切手は
いりません

郵便はがき

305-8790

J Aつくば市 総務企画課
from J A 係 行

茨城県つくば市東岡三三五



〒 住所	
氏名	
年齢	職業
電話番号	

お預かりいたしました個人情報、お客様への確認やお返事を差し上げる際に使用させていただく以外の目的で使用することはございません。

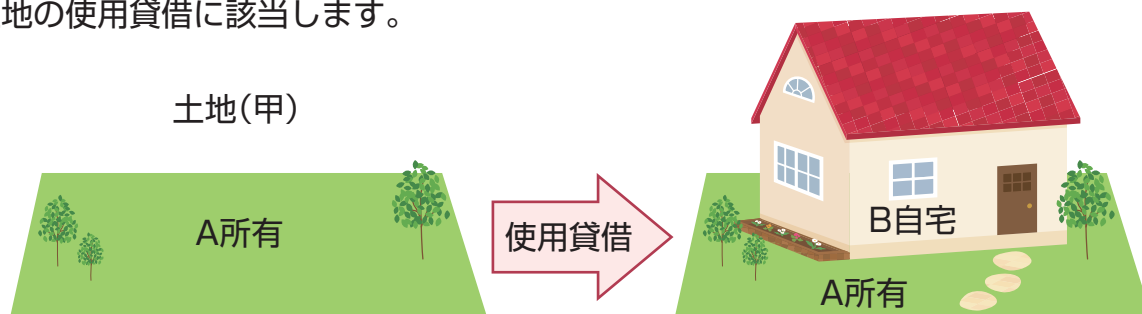
土地の使用貸借

Q

私(A)の息子(B)が結婚し独立してマイホームを建てたいとの事で、ちょうど現在使っていない私(A)所有の土地(甲)があるので、タダで使っていいと伝えました。何か注意すべき点がありますか？

A

本来他人名義の土地に建物を建てる場合は、一定の金額を支払ってその土地に建物を建てる権利(借地権)を取得する必要があります。ですが今回は無償で土地を借りて建物を建てようとしているので、土地の使用貸借に該当します。



1. 土地の使用貸借とは

無償または固定資産税相当額以下の金額で土地の使用権を得る事を「使用貸借」と言います。簡単に言うと、タダ(又はタダ同然の金額)で土地を使わせてもらう事です。

ただし今回の場合、もし息子(B)から親(A)に対し固定資産税相当額を超える金銭の授受があった場合には、金額によっては借地権が設定されているとみなされ、借地権相当額と実際の金額との差額分に贈与税がかかる可能性があるので注意が必要です。

2. もし相続が発生したら……

〈Case1〉親(A)が亡くなった時

使用貸借中の土地(甲)は、Aの自由地として評価されます。賃貸借の場合であれば借地権部分の評価額が減額されますが、使用貸借の場合には借地権は設定されていないので、相続税評価額の全額が課税対象となります。尚、息子(B)が土地(甲)を相続により取得した場合には相続税が課税されますが、本件において親(A)と息子(B)は別生計なので小規模宅地の特例は使えません。

〈Case2〉息子(B)が親(A)より先に亡くなった時

使用貸借は借主の死亡によって効力を失う権利なので、基本的にはBの相続人に使用貸借の権利は引き継がれません。引き続きBの家族が住むために土地(甲)を無償で貸す場合には、改めて親(A)が息子(B)の家族に使用貸借する事となります。

もしBに子供(C)がいた場合には、Aの相続発生時にC(Aから見たら孫に当たる)は、Bの代襲相続人として土地(甲)を取得する事が予想され、この使用貸借は終了します。

出典：JAまちづくり資産管理情報／vol.315 P19 JAまちづくり資産管理情報 顧問 税理士 柴原 一

詳しくは、農住課までお問い合わせ下さい。担当:石川(029-857-3125)

tsukubashi.chintai@ja-ibaraki.jp

自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

JAマイカーローンキャンペーン

2022年7月31日(日)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.95%** さらに

基準金利 年 5.4% (変動金利・保証料込)

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③ JA カード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤ 当 JA ローン契約者

引下条件適用で
変動金利 (保証料込)

年 **1.95%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

入学金・授業料等、就学されるご子弟の
教育に関する資金に対応

JA教育ローンキャンペーン

2022年7月31日(日)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.90%** さらに

基準金利 年 4.65% (変動金利・保証料込)

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③ JA カード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤ 当 JA ローン契約者

引下条件適用で
変動金利 (保証料込)

年 **1.90%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

24時間365日安心対応

JAの自動車共済からのお知らせ

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】

ジ コ は ク ミ アイ
 0120-258931

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】

レッカーロードサービスはク ミ アイ
 0120-063931

- 電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。
- 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
- サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

セレモニーセンター

24時間
年中無休
対応

事前相談承っております

TEL. 029-863-5000

<http://www.ja-tukuba.jp/ceremony/>
(詳しいコース内容はホームページでご確認ください。)

お客様に合わせた様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金の他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝い致します。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

きくコース

(コースの一例)

主な内容

- | | | |
|------------------|------------|----------|
| ● 納棺師 (メイクドレッサー) | ● 葬具一式 | ● 盛菓子 |
| ● 後飾り祭壇 | ● 施主花 | ● 告知板 など |
| ● 納棺・収骨用品 | ● 受付事務用品一式 | |

つくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)においても花祭壇の対応が可能となりました。

from JA

【from・ジェイエイ】

発行人 代表理事組合長 岡本 秀男
発行所 つくば市農業協同組合 〒305-0027 つくば市東岡 335
印刷 株式会社デジタル印刷
編集 総務企画部 総務企画課
TEL: 029-857-3111 FAX: 029-857-3925
E-mail: tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp URL: <http://www.ja-tukuba.jp>